



学校だより 007
令和6年5月15日発行
大子町立
袋田小学校
ホームページ
QRコード



田植え体験 みんなで頑張りました！

5月14日(火)に、老人会の皆様のご指導のもとで、手植えによる田植え体験を行いました。子どもたちは、前日の大雨が嘘のように晴れ上がった快晴の中で、歓声を上げて水田に入り、元気いっぱい活動しました。全児童が一列に並び、協力して作業を進めました。1年生も、6年生の隣で教えてもらいながら、3本ほどの苗を目印に合わせて植えることができました。

この田植え体験では、働く苦労や喜びを味わうこと、協力して働くことを目的として実施しました。子どもたちは、ぬかるんだ水田の中で、最後まで取り組み、水田1面を子どものみで植え終えることができました。田から上がった子どもたちは、達成感に満ちた表情をしていました。

ご指導いただいた老人会の皆様、児童の支援をくださった保護者の皆様、そして水田の田起こしや代かき等でお世話になった平山龍一様に、心から感謝申し上げます。



■袋田っ子の活動■

◆ツルレイシの種まき(4年)



◆アサガオの種まき(1年)



◆ペア学習(2年)



◆ソーラン練習



ツバメの巣作りは縁起がいいの？

ツバメは、春になると東南アジアなどから日本各地に飛来し始め、4月頃の繁殖期を経て10月頃まで暮らし、戻っていきます。今の時期は、あちこちの軒先で巣作りやヒナの餌やりをしている姿を多く見かけます。そして、昔からツバメが家に巣を作るとは縁起がいいと言われています。その理由は、調べてみると次の2つのようです。①害虫を餌として食べるので、豊作を招いてくれる。②人の出入りが多く外敵の少ない場所に巣を作るので、商売繁盛・幸運の象徴である。右の写真は、学校前の菊池さん宅のツバメの巣です。

